**真如苑・ひょうご子ども応援基金（第3期）**

**助成金申請書（継続）**

公益財団法人ひょうごコミュニティ財団　御中

申請日：2018年　　月　　日

**１．申請団体について**

（１）基本情報

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 |  |
| 申請金額 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　円（上限50万円、千円単位）　 |
| 団体名 |  | 団体の設立 | 　　　年　　月 |
| 代表者職氏名 |  | （印） |
| 団体所在地 | 住所　〒 | TEL： |
| FAX： |
| Email： |
| 担当者連絡先・職氏名※連絡先は上記と違う場合 |  | TEL： |
| Email： |

　　　　　　　　　　　　　　　　※任意団体等で団体印がない場合は、代表者の印鑑を押印してください。

|  |
| --- |
| （２）団体の活動内容 |

※活動の目的や内容、活動対象（世代や性別その他）をお教えください。

※最近の状況を踏まえて、追加や修正があればお書きください。なければ、昨年度のままでも結構です。

**２．申請事業について**

　子どもが貧困の連鎖から脱するための取り組みについて、現状の課題や問題をどのように捉えられており、その課題や問題に対してどのような事業（申請内容）により、将来どのような状態を実現したいかなどについて、以降の項目に記入してください。(下図参照)



|  |
| --- |
| （１）事業に取り組む理由（社会のニーズ、申請事業によって解決したい課題） |

※１年目の実績を踏まえて、昨年度のものに加筆・修正をしてください。

|  |
| --- |
| （２）事業の内容 |

※１年目の実績を踏まえて、昨年度のものに加筆・修正をしてください。

|  |
| --- |
| （３）1年目の事業実績 |

|  |
| --- |
| （４）2年目の事業計画 |

※１年目の実績を踏まえて、昨年度のものに加筆・修正をしてください。

|  |
| --- |
| （５）事業のゴール（成果） |

※本事業によって想定される成果や、事業終了時に実現しようとする状態をお書きください。

※１年目の実績を踏まえて、昨年度のものに加筆・修正をしてください。

|  |
| --- |
| （６）助成期間終了後の見通しや課題 |

※助成期間終了後の事業の見通しやビジョン、また本事業だけでは解決できないと考える課題、さらに必要な連携先などをお書きください。

※１年目の実績を踏まえて、昨年度のものに加筆・修正をしてください。

|  |
| --- |
| （７）貴団体の強み |

※上記の事業を行う上で、貴団体ならではの強みをお教えください。

※１年目の実績を踏まえて、昨年度のものに加筆・修正をしてください。

|  |
| --- |
| （８）実施メンバーについて |

※必要に応じて行を増やしてください。

※「担当」は申請事業での役割をお書きください。

※１年目の実績を踏まえて、昨年度のものに加筆・修正をしてください。

名前【　　　　　　　　　　】　役職【　　　　　　　　　　　　　】　担当【　　　　　　　　　　　　　】

名前【　　　　　　　　　　】　役職【　　　　　　　　　　　　　】　担当【　　　　　　　　　　　　　】

名前【　　　　　　　　　　】　役職【　　　　　　　　　　　　　】　担当【　　　　　　　　　　　　　】

名前【　　　　　　　　　　】　役職【　　　　　　　　　　　　　】　担当【　　　　　　　　　　　　　】

名前【　　　　　　　　　　】　役職【　　　　　　　　　　　　　】　担当【　　　　　　　　　　　　　】

名前【　　　　　　　　　　】　役職【　　　　　　　　　　　　　】　担当【　　　　　　　　　　　　　】

※続けて、別紙（エクセル）の「収支予算書」にご記入ください。

※１年目の実績を踏まえて、昨年度のものに加筆・修正をしてください。